



みんなで つくろう 安心の街

岐阜北地域安全ニュース

回覧
平成31年5月号
岐阜北地区防犯協会連合会
TEL 295-9475

児童・生徒に対する声かけ事案に注意!

県下の平成31年1~3月における声かけ事案等の発生件数は121件で、前年と比べ+6件増加しました。

不審者からの声かけ等の対象は、小学生が80件、中学生が38件で、その内女子小学生48件、女子中学生30件と多く発生しています。

これから季節は、例年子どもへの声かけ事案が増加しますので、十分注意しましょう。

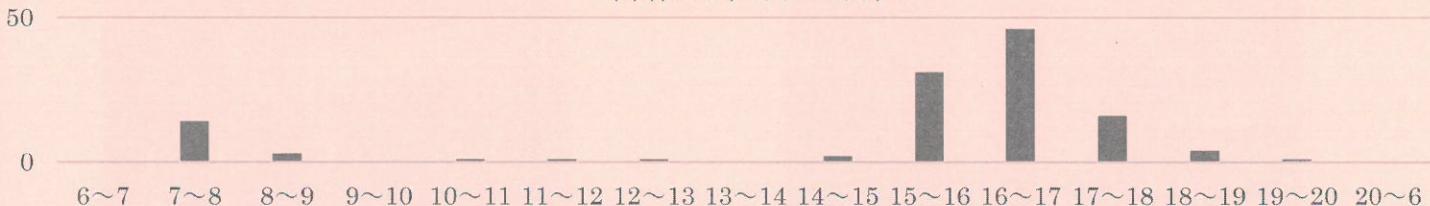
特徴

- 女子小学生、女子中学生に対するものが78件（約64%）
- 路上での発生が102件（約84%）
- 下校途中が66件（約55%）、移動中が24件（約20%）発生
- 登下校時間帯に107件（約88%）と集中
(午後3時から午後6時の間に93件、午前7時から午前8時までの間に14件)



声かけ事案時間帯別発生状況

(平成31年1月~3月)



改元詐欺に注意!



4月1日に、新元号が発表されました。それに伴い、金融機関職員を名乗る男から、

「元号が変わるため、カードを新しくする必要がある」

などと言われ、自宅を訪問した男にキャッシュカードをだまし取られる事案が他県では発生しています。

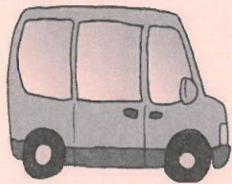
今のところ、県内での発生はありませんが、今後発生する可能性もありますので、注意をお願いします。

詐欺グループから狙われています

法務省などの公的機関をかたり、「特定消費料金未納に関する訴訟最終告知のお知らせ」といったハガキが県内で多数送達されています。
皆さんのところにも届くかもしれません。
私は大丈夫と思わず注意してください。



コミュニティバスを活用した広報・啓発活動



黒野・西郷地区内を運行するコミュニティバスに制服警察官が乗車し、バスが一巡する間、乗客に対してニセ電話詐欺等の被害防止、交通事故防止を呼びかけ、広報誌や歩行者用反射材等の配布を行いました。

コミュニティバスは高齢者の地域住民の日常の足となり、生活を支える役割を担っていることから、今後もひきつづき犯罪被害防止等の啓発活動を実施していきます。



大学生に護身術指導!

4月4日、岐阜女子大学の新入生宿泊研修「防犯・交通安全についての講演」において、護身術指導を行いました。学生たちはペアになって、不審者に「腕や手をつかまれた場合」「背後から抱きつかれた場合」を想定して、対処方法を確認しました。

まずは日頃の心構えとして、危ない目にあわないために危険な場所・人物には近寄らないこと、それでも「いざ」という時にどう対処すればよいかを考えておくことが大切です。



ニセ電話詐欺の被害を呼びかけ!

年金支給日の4月15日、十六銀行長良支店において、岐阜北警察署員と十六銀行職員が北署のキャラクター「ワルサギくん」、十六銀行キャラクター「たまるンバブラザーズ」と共に、来店されたお年寄りなどに対してニセ電話詐欺防止のチラシと「汚い手には騙されない!」「ニセ電話詐欺をしっかり排除!」と書かれたアルコール除菌ジェル等を配布するなどして、被害防止を呼びかけました。

